

に診察を受けられるようになります。

今までの診療所と大きく違う点は、いろいろな検査をする機械や治療に使う機器をより多く備え、幅広い診察・治療ができる点です。また、診療所を訪れる患者さんの多くが村民であるということから、診療所の医師（先生）は、村民一人一人のことをとてもよく理解しておられるので、適切な診療ができるのです。

### 高齢者生活福祉センター

「高齢者生活福祉センター」をつくり、身体の弱いお年寄りを中心に援助活動を行います。それによって、村のお年寄りや身体に障害をもつ人たちが今まで以上に、安心してくらすようになります。例えば、寝たきりでお年寄りや身体の弱いお年寄りを一日預かり、食事をとっていただいたり、みんなで楽しくお話をするなどしてゆっくりくつろいでもらったりします。

また、寝たきりのお年寄りを車で送り迎えをすることはもちろん、お風呂にに入れてあげたり、普段家庭ではなかなかできないことを、この施設の係の人たちが献身的にサービスしてくれます。

さらに、自分たちだけで生活できるというお年寄りで、しかも、センター内に住みたいというお年寄りを対象に、この敷地内につくられた集合住宅に住んでもらうという計画もあります。そうすることによって、村はずれにくらすという不便さと雪かたしなどのわずらわしさから解放してあげることができます。

現在の『社会福祉法人昭和村社会福祉協議会』の役割とこれからのことについて考えてみよう。